

FACILIS® Supremo

面付けソフトのスタンダード ファシリス

FACILIS Supremo 動作環境

Windows 版

OS: Windows 8~11

メモリ: 1GB以上推奨

必要なアプリケーション

Adobe Acrobat XI Pro / DC Pro (PDFネイティブ面付け時に必要)

USBポート: 1ポート使用

FACILIS シリーズ ラインナップ

FACILIS Supremo

FACILIS Supremo 4UP

菊半紙向け商品
使用できる原サイズが850mmx700mm以内に制限されています。

FACILIS Supremo 2UP

菊四裁/PODI向け商品
使用できる原サイズが600mmx460mm以内に制限されています。

FACILIS オプション ラインナップ

FACILIS Manager

ホットフォルダによる面付けジョブの自動処理、および面付けジョブの管理を行うためのオプション。

FACILIS BottlingOption

折り進めるにつれページデータが傾くことをさけるため、面付け時にページを傾けて配置するためのオプション。

FACILIS JDFOption-B

FACILIS で作成した面付け情報をJDF1.2準拠の形式で出力するオプション。JDF対応ワークフローで利用可能です。

FACILIS JDFOption-W

FACILIS JDFOption-Bをベースに大日本スクリーン製造製大貼ソフト FlatworkerSE、JDF対応ワークフロー TrueflowSEとの連携のための機能強化したオプション。

FACILIS 有償サポートサービス

FACILIS有償テクニカルサポートサービスとは

ご購入いただいた製品について、有償テクニカルサポート窓口のご利用を1年間定額の料金でご提供するサービスです。
テクニカルサポートサービスは、ライセンス単位のサポート契約で1年間有効です。新規ご購入およびバージョンアップ時には1年間のテクニカルサポートサービスをバンドルしています。

契約特典

- お電話(フリーダイヤル)、FAX、メールによる技術問い合わせ受付
- リビジョンアップ時にプログラムCD-ROMの無償提供
- 保証期間外ドングル故障時の無償交換
- バージョンアップ時の割引適用

サポートプラン

ご契約ライセンス数に応じて、サポートプランをご用意しています。



三菱製紙株式会社

〒130-0026 東京都墨田区両国2丁目10番14号 両国シティコア <https://www.mpm.co.jp>

三菱王子紙販売株式会社

URL <https://mo-ps.co.jp/>

〒130-0026 東京都墨田区両国2-10-14 両国シティコア

販売店

面付けソフトのスタンダード FACILIS[®] Supremo

FACILIS[®] Supremo でページもの製版面付け

ページものの印刷において基本となる「台割」の概念をそのままソフトウェアで実現しました。1ジョブで使用される刷版の一覧を作り、データを一気に流し込むため、面付け設定情報とページデータが一元管理できます。

面付けレイアウトには、背丁/背標やトンボ、カンバンやカラーバーなどのパッチを貼り込み、日本の印刷の実情にあった面付けが行えます。

昨今の印刷業界での JDF 運用の流れに対応するオプションや、ホットフォルダによる面付け自動処理など、オプション商品も充実しています。

また、サイズ制限版である菊半裁向け「4UP」、菊四裁向け「2UP」もラインナップしています。

主な特徴

台割の概念をソフトウェアで実現

台割の概念を使うことで複数刷版出力を1つのジョブと管理し、データの一括流し込みが可能。

自由度の高い面付けテンプレート

クワエや裁落し幅・ドブ幅など出力機・製本方法にあわせて自由に面付けテンプレートを作成できます。

プレビュー画面で面付け状態の確認

面付け出力前に面付け状態をプレビューで確認でき裁落し欠落などの出力ミスを防ぎます。

面付けテンプレートをライブラリ化

レイアウトをはじめとする面付けに必要な部品はすべてライブラリとして再利用可能です。

「台割」の概念をソフトウェアで実現

ページ設定表/台割表

通し番号	レイアウト	方向	C M Y K	単位	テンプレート	ファイル	ページ
1	標準	縦	0 0 0 0	mm	標準	標準01-01.pdf	1
2	標準	横	0 0 0 0	mm	標準	標準01-02.pdf	2
3	標準	縦	0 0 0 0	mm	標準	標準01-03.pdf	3
4	標準	横	0 0 0 0	mm	標準	標準01-04.pdf	4
5	1	縦	0 0 0 0	mm	標準	標準01-05.pdf	5
6	2	横	0 0 0 0	mm	標準	標準01-06.pdf	6
7	3	縦	0 0 0 0	mm	標準	標準01-07.pdf	7
8	4	横	0 0 0 0	mm	標準	標準01-08.pdf	8
9	5	縦	0 0 0 0	mm	標準	標準01-09.pdf	9
10	6	横	0 0 0 0	mm	標準	標準01-10.pdf	10
11	7	縦	0 0 0 0	mm	標準	標準01-11.pdf	11
12	8	横	0 0 0 0	mm	標準	標準01-12.pdf	12
13	9	縦	0 0 0 0	mm	標準	標準01-13.pdf	13
14	10	横	0 0 0 0	mm	標準	標準01-14.pdf	14
15	11	縦	0 0 0 0	mm	標準	標準01-15.pdf	15

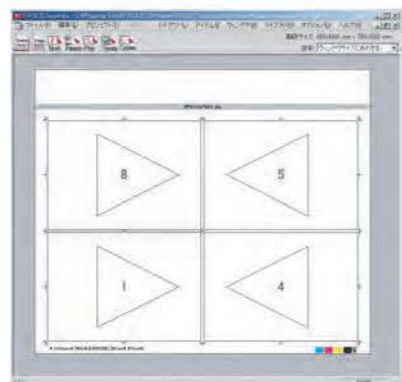
ページ設定表は本設計図です。本のページ毎に、ノンブルや使用する色、リンクファイルなどを設定します。これら設定は、CSV ファイルから読み込むことも可能です。

台番	ジョブ	高紙	C M Y K	レイアウト	単位	ジョブ
1	標準	縦	0 0 0 0	標準	mm	標準01-01.pdf
2	標準	横	0 0 0 0	標準	mm	標準01-02.pdf

台割表は、ページ設定表で設定したページをすべて出力するために必要な刷版のリストです。印刷機で使用するレイアウトを選択し、クリーブや、ドンデン/二付けの設定を行います。

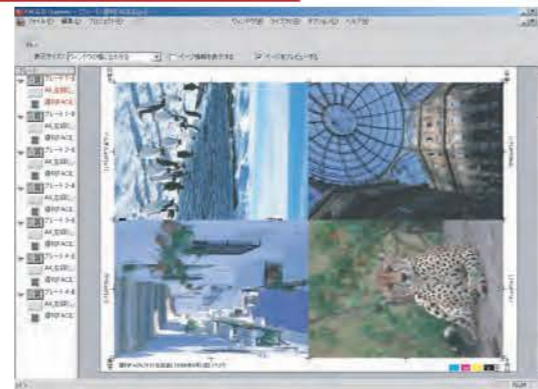
レイアウトを自由にカスタマイズ、プレビューで確認して出力

面付けレイアウト



ドブ幅やクワエマージンなどの調整、トンボ、背丁/背標、色玉、カンバンなどのアクセサリを自由に配置できます。ページテンプレート機能でノンブル、柱なども付与できます。

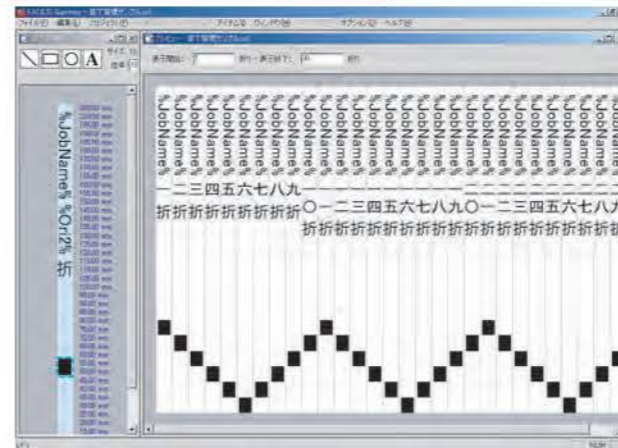
プレビュー



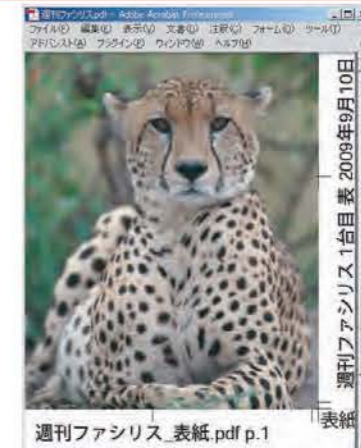
出力状態をプレビュー画面で確認できます。仕上がりが概や、リンクされているファイル名、ノンブルなども合わせて確認でき、出力事故の防止につながります。

トンボや背丁/背標などアクセサリのカスタマイズ

背丁/背標



テキストアイテム



トンボや背丁/背標、パッチはファシリスでカスタマイズすることが可能です。また、画像データとして EPS データを貼り込むことができ、支給のカラーバーなどの画像データを使用できます。背丁/背標は、ジョブ名などを変数として使えるため、一度作成すれば、他のジョブでも使用できます。さらに、隠しノンブルやリンクファイル名なども付与でき、検査時に役立ちます。

面付け設定ファイルはライブラリ保存で再利用可能

すべての設定ファイルをライブラリ化

レイアウトや台割、トンボなどの部品や、出力設定ファイルに至るまで、ファシリスで作成した設定ファイルはすべてライブラリとして保存できます。これらは再利用可能ですので次回以降の面付け出力が迅速に行えます。

ライブラリの同期

トンボの修正やパッチの貼り替えなど、部分的な修正があったときは、「ライブラリの同期」ショートカットで、使用している設定ファイルに対し一気に修正を反映できます。これにより、部品の貼り込みミスを防止することができます。

PDF、EPS はもちろん、PS、TIFF、1bitTIFF にも対応

PDF ネイティブ対応

ファシリスは Ver.3 までは PDF データの入稿に対しては PostScript データに変換した後、面付け処理を行っていました。「FACILIS Supremo」では、PDF データをネイティブで処理し、PDF のまま面付け処理しています。ページデータの内容に変更を加えないので、透明効果も維持したまま面付けデータが作成されます。

さまざまなファイルフォーマットに対応

PostScript、EPS、TIFF さらには 1bitTIFF を面付け処理可能です。これらファイルフォーマットは PostScript フォーマットの面付けデータとして出力されます。

さらに、見開きで作成されたデータも事前に単ページに分割することなく、そのまま面付けすることが可能です。

面付け JDF 出力やホットフォルダ運用などオプションも多彩

JDF 対応ワークフローシステムとの連携

ファシリスで作成した面付けジョブを JDF1.2 準拠の面付け JDF ファイルとして出力することが可能です。JDF 対応ワークフローシステムでは、ファイルリンク情報を保持したジョブ運用や、面付けレイアウトをテンプレートとして使用することも可能です。大日本スクリーン製造製 Flatworker と連携するためのオプションも用意しています。

ホットフォルダ運用 / 面付けジョブ管理

ファシリスで作成した面付けジョブのホットフォルダを作成することで、自動で面付け処理を行うことが可能です。ページデータが増った版から順次面付け処理するので、すべてのデータを持つ必要はありません。リンクファイル名にワイルドカードを使用でき、ページ差替えなど柔軟な運用が可能です。面付け処理ジョブは一覧として確認することもできます。

ページデータ傾き補正

オフセット輪転機などで 1 折りが 32 ページとなるような場合、折り機で折っていくと、折りの内側にいくにつれページが傾いていきます。「FACILIS Supremo」では、出力時にあらかじめページを傾け配置して、この現象を解消します。

※ これらの商品はオプションとなります。

※ PostScript データはプレビューすることはできません。